

研修会のご案内

社会的格差の中での高齢者虐待防止

—社会的諸矛盾の結果としての高齢者虐待を読み解きながら—

講師:瀧澤 利行 氏 (茨城大学教育学部教授)

昨今は、少子高齢化、人口減少などの社会構造の変化に加え、個人の価値観の変化、従来の血縁、地縁の希薄化などにより、いわゆる「8050問題」や社会的孤立、「ダブルケア」、引きこもり問題など、制度・分野を超えた複合的な課題が浮かび上がってきています。こうした複合的な課題を抱えている家庭は結果として虐待というかたちで顕在化されることもあります。

私たちは、さまざまな社会的背景を捉えながら分野や制度を超えた支援を考えていく必要があります。本研修では、高齢者虐待をひとつの切り口として、より包括的な支援の視点について考えていきます。

講師略歴

1992年、東京大学大学院教育学研究科博士課程修了(教育学博士)

1998年、大阪大学大学院医学研究科博士課程修了(医学博士)

現在、茨城大学教育学部教授、副学部長、茨城大学評議員

主な公職:茨城県高齢者プラン 21 策定委員会委員長

茨城県高齢者権利擁護推進委員会委員長

東京都中央区協働推進会議会長

公益財団法人日本学校保健会評議員

専攻分野:公衆衛生学、衛生学、保健福祉論、権利擁護論、ボランティア・

市民活動論

日時 2022年2月19日(土) 14:00~16:00

会場 Zoomによるオンライン研修

参加費 無料

定員 70名

申込み 茨城県社会福祉士会県南ブロックへ

http://www.csw-iba.org/jgcms/admin57925/page_view.php?code=454

締切り 令和4年2月13日(日)まで



* 申込み者に Eメールで Zoom 入室の URL 等をお送りします。